

DS-3E1510P-SI-8P2F

8ポート ギガビット スマート PoE スイッチ



Hikvision が開発したスマートマネージドスイッチは、管理・保守がかんたん。ソフトウェアプラットフォームを使えば、いつでもどこでも監視システムの導入・監視・拡張をスムーズに行えます。ネットワークポロジの確認やネットワーク状態の監視、デバイスアラームのリアルタイム受信が可能になり、運用・保守にかかるコストを大幅に抑えられます。

- 10/100/1000M PoE ポート ×8、100/1000M SFP×2
- 総 PoE 電力バジェット:110 W
- ユーザー設定可能なスケジュールに対応した省エネモードをサポート
- IEEE 802.1Q VLAN タグ付けをサポート
- ストーム制御付き STP/RSTP/ERPS によるループ防止をサポート
- 障害箇所の特定に役立つケーブル検出をサポート
- SNMP、QoS、DHCP スヌーピング、ARP スプーフィング対策をサポート
- 6 kV サージ保護をサポート

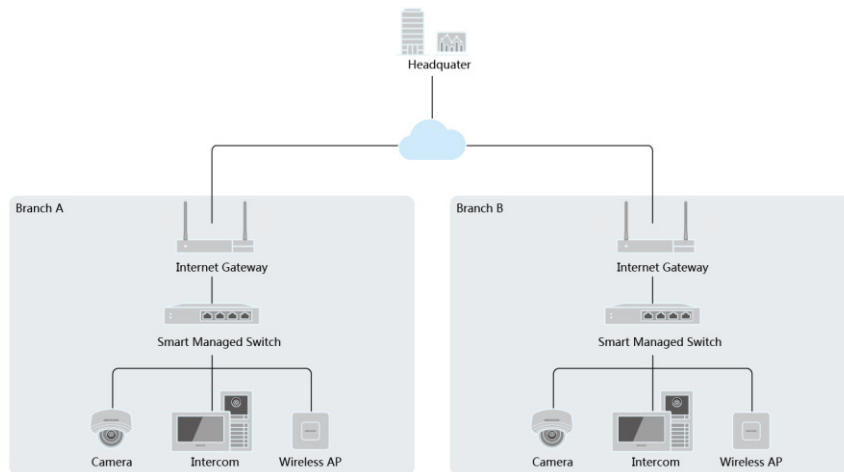
仕様

一般	
筐体	金属製
本体重量	0.58 kg (1.28 lb)
総重量	1.37 kg (3.02 lb)
外形寸法(幅 × 高さ × 奥行)	217.6 mm × 27.6 mm × 108.5 mm (8.57" × 1.09" × 4.27")
動作温度	0 °C ~ 45 °C (0 °F ~ 113 °F)
保管温度	-40 °C ~ 85 °C (-40 °F ~ 185 °F)
動作湿度	5% ~ 95%(結露なし)
相対湿度	5% ~ 95%(結露なし)
電源	DC 54 V, 2.22 A
設置方式	デスク設置
最大消費電力	120 W
待機時消費電力	5 W
サージ保護	6 kV
ネットワーク仕様	
ポート	8 × ギガビット PoE ポート、2 × ギガビット光ファイバーポート
MAC アドレステーブル	8 K
スイッチング容量	20 Gbps
パケット転送レート	14.88 Mpps
内部キャッシュ	4.1 Mbits
PoE 給電	
PoE 規格	IEEE 802.3af, IEEE 802.3at
PoE 給電ピン	8 ピン給電: 1/2(-)、3/6(+)、4/5(+)、7/8(-)
PoE ポート	PoE: ポート 1 ~ 8
ポートあたりの最大給電	30 W
PoE 給電容量(総電力)	110 W
ソフトウェア機能	
ロングレンジ	ポート 1 ~ 8: 最大 300 m ロングレンジの性能は、カメラの機種やケーブルの状態により異なる場合があります。
ポート分離	ポート 1 ~ 10: ネットワークの安全性を高めるポート分離モード。 分離グループ内のポート同士は通信できませんが、グループ外のポートとは通信できます。
PoE ウォッチドッグ	ポート 1 ~ 8: 応答しないカメラを自動検出し、再起動します。
リンクアグリゲーション	リンクアグリゲーションは、複数の物理ポートを束ねて論理ポートとして動作させ、 負荷分散、帯域拡張、ポート保護を実現します。 静的リンクアグリゲーションに対応。 最大 8 つのアグリゲーション(集約)グループに対応。
QoS	QoS は、サービスごとに帯域を割り当ててエンドツーエンドの品質を確保します。 ポートベースの優先度設定に対応。 SP、WRR の優先スケジューリング方式に対応。

ループ防止	<p>ループ防止は、スイッチングネットワークでループが発生するのを防ぎ、ネットワーク通信への重大な影響を回避します。初期設定では無効です。</p> <p>802.1D STP に対応。</p> <p>802.1w RSTP に対応。</p> <p>G.8032 ERPS に対応。</p>
VLAN	<p>VLAN は、ネットワーク規模の設計や健全性の向上に活用できます。802.1Q に対応。</p> <p>VLAN ID は 1 ～ 4094 の範囲で設定可能。</p> <p>Trunk / Access ポートモードに対応。</p> <p>最大 4094 VLAN に対応。</p>
HPP	<p>Hik-Partner Pro によるワンクリック有効化とリモート管理に対応。</p> <p>対応機能：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ポート速度を表示。 2. ポート帯域の使用率を表示。 3. PoE 消費電力を表示。 4. トポロジ情報を表示。 5. アラーム状態を表示。 6. ポートおよびデバイスを再起動。 7. ポートのロングレンジモードを有効化。 8. デバイスをリモートでアップグレード。
システムメンテナンス	<p>Web 経由のデバイス管理に対応。</p> <p>DHCP クライアントに対応。管理用 IP アドレスを動的に割り当てるため、初期設定で有効です。</p> <p>直接アクセス用の固定 IP (10.180.190.200) である Super IP に対応。Hik-Central Pro による管理に対応。Hik-Partner Pro によるリモート管理に対応。</p> <p>ケーブル診断に対応。断線・短絡などの異常に加え、LAN ケーブルの長さも検出できます。隣接機器の検出に 802.1ab LLDP をサポート。</p> <p>サードパーティ管理プラットフォームからのアクセス向けに SNMP v1/v2c をサポート。障害切り分け用のポートミラーリングに対応。</p>
ポート帯域制限	<p>ポート帯域制限は、ポートの帯域を調整してネットワークの混雑を防ぐために使用します。</p>
ストーム制御	<p>ストーム制御は、LAN 内で発生するブロードキャスト／マルチキャストのストームによりスイッチポートが塞がれ、ネットワーク通信に影響が出るのを防ぐための機能です。ブロードキャスト、マルチキャスト、および不明なユニキャストパケットを対象に、ポート単位のレート制限に対応します。</p>
DHCP スヌーピング	<p>DHCP スヌーピングは、許可されていない DHCP サーバーへの接続によるネットワークの乱れを防ぎ、通常の通信に影響が出ないようにします。信頼済みポートからの DHCP パケットのみ通過を許可します。既定では無効です。</p>
ACL	<p>ポートのセキュリティ方針。</p> <p>最大 64 件の ACL エントリーに対応。</p> <p>すべての ACL エントリー合計で、最大 128 件の設定ルールに対応。</p>
IPSG	<p>IPSG は、ポートに接続される端末のアクセスセキュリティを制御できます。</p> <p>ポート / MAC / IP のバインドに対応。</p> <p>セキュリティエントリーは 256 件まで対応します。</p>

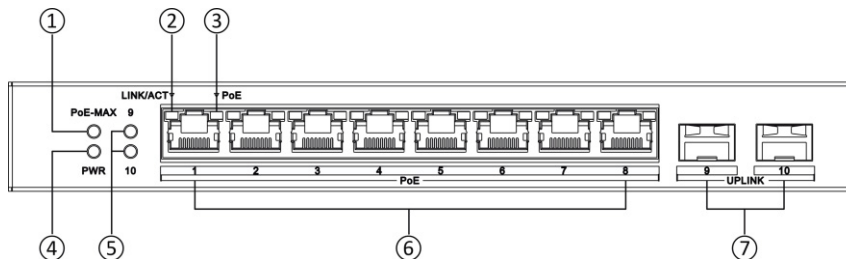
認証	
EMC	CE-EMC (EN 55032: 2015+A11: 2020、EN IEC 61000-3-2: 2019、EN 61000-3-3: 2013+A1: 2019、EN 50130-4: 2011+A1: 2014、EN 55035: 2017+A11: 2020)
安全	CB (AMD1:2009、AMD2:2013、IEC 62368-1: 2014 (第2版))、CE-LVD (EN 62368-1: 2014+A11: 2017)
化学物質	CE-RoHS (201165EU) ; WEEE (201219EU) ; REACH (規則 (EC) No.1907/2006)

代表的な使用例

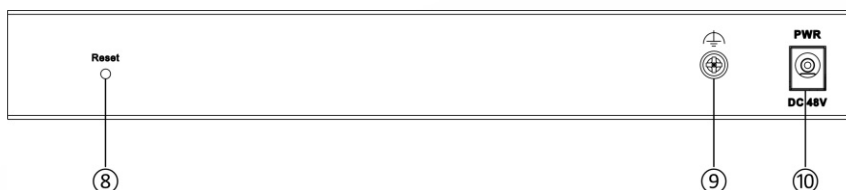


物理インターフェース

前面パネル



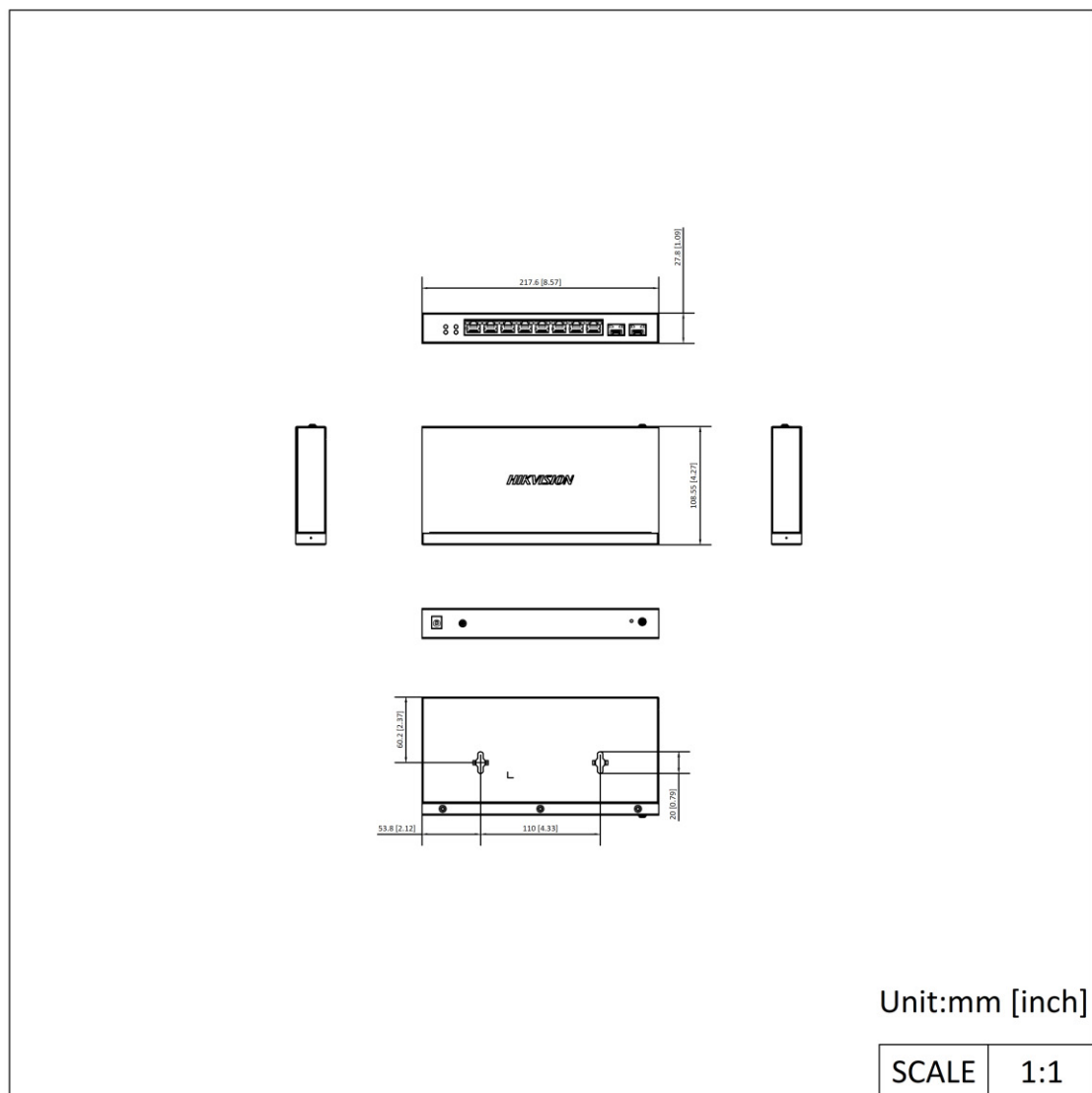
背面パネル



番号	インジケータ／ポート	説明
①	PoE-MAX インジケータ	点灯：スイッチの出力電力が上限に達する直前、またはすでに上限に達しています。 さらに機器を接続すると、電源供給が不安定になる場合があります。 消灯：スイッチは受電機器（PD）へ正常に給電しており、出力電力は上限に達していません。 注：スイッチの出力電力が通常状態に戻ってから約5秒後に、PoE-MAX インジケータは消灯します。
②	LINK/ACT インジケータ	点灯：ポートが接続されています。 点滅：ポートがデータを送受信しています。 消灯：ポートが未接続、または接続に異常があります。

③	PoE インジケータ	点灯：スイッチがPDへ正常に給電しています。 消灯：PDと未接続、または電源供給が異常です。
④	PWR インジケータ	点灯：スイッチは正常に通電しています。 消灯：電源が接続されていない、または電源が異常です。
⑤	ギガビットSFP 光ポートインジケータ	点灯：ギガビットSFP光ポートが接続されています。 点滅：ギガビットSFP光ポートがデータを送受信しています。 消灯：ギガビットSFP光ポートが未接続、または接続に異常があります。
⑥	ギガビット PoE RJ45 ポート	ネットワークケーブルで PD に接続するために使用します。
⑦	ギガビットSFP光ポート	光モジュールを装着したうえで、光ファイバーを介して他の機器に接続するために使用します。
⑧	リセットボタン	リセットボタンを5秒以上押し続けると、スイッチの設定がすべて工場出荷時の状態に戻ります。
⑨	接地端子	落雷からスイッチを保護するため、接地線を接続します。
⑩	電源	付属の電源コードと電源アダプターを使い、スイッチをコンセントに接続します。

外形寸法



See Far, Go Further



www.hikvision.com
support@hikvision.com

